

令和元年度 学校キャラバン 実施報告

(建設産業の担い手確保に向けた取組)

九州地方整備局 建政部 建設産業課
(建設専門工事業雇用促進・労働改善協議会)

推進体制の構築

建設産業の担い手を確保するため、九州地方整備局、福岡労働局、福岡県、建設産業団体等が一層連携し、「建設専門工事業雇用促進・労働改善協議会（平成28年5月23日設置）」の枠組を活用した、**建設産業の担い手確保のための新たな取り組み（継続的な学校キャラバン）**を構築。

特徴

- 記者発表を通じて、随時募集
- 協議会メンバーによる積極的なPR（チラシの作成・配付）
- アンケート等によるフォローアップ、分析、改善検討
- 技能労働者に着目

ねらい

- 生徒、保護者、教育関係者に対する建設産業の魅力のアピールと理解確保（専門工事業の認知度向上）
- 毎年のカリキュラムへの導入（＝自走）

学校キャラバンとは

建設業界と行政が一体となって、生徒、保護者、教員に対して、建設産業の社会的役割やものづくりの素晴らしさを直接語りかけ、交流するプログラム。出前授業では、学校に直接出向き、建設産業の紹介や生徒による専門工事業の作業体験等を実施。

なお、出前授業に先立って建設工事の現場見学の希望がある場合は現場見学会をセット。

平成30年度までは、福岡県内の高等学校のみ

⇒ **今回、初めて福岡県外で実施**

過去の実施状況

平成29年11月10日

建設業の担い手確保のための関係機関の連携（学校キャラバンの実施）スキームの構築に係る記者発表

平成29年度は2校・73名の生徒が参加

平成30年度は2校・75名の生徒が参加

【第1弾】平成30年11月20日鞍手竜徳高等学校(現場見学会)

○小倉駅南口東地区市街地再開発事業工事現場

【第2弾】平成31年 2月19日浮羽工業高等学校(出前授業)

【第3弾】平成31年 3月11日鞍手竜徳高等学校(出前授業)

3月12日

出前授業の概要（れいめい高等学校）

れいめい高等学校 【概要】

参加者：学校法人川島学園 れいめい高等学校

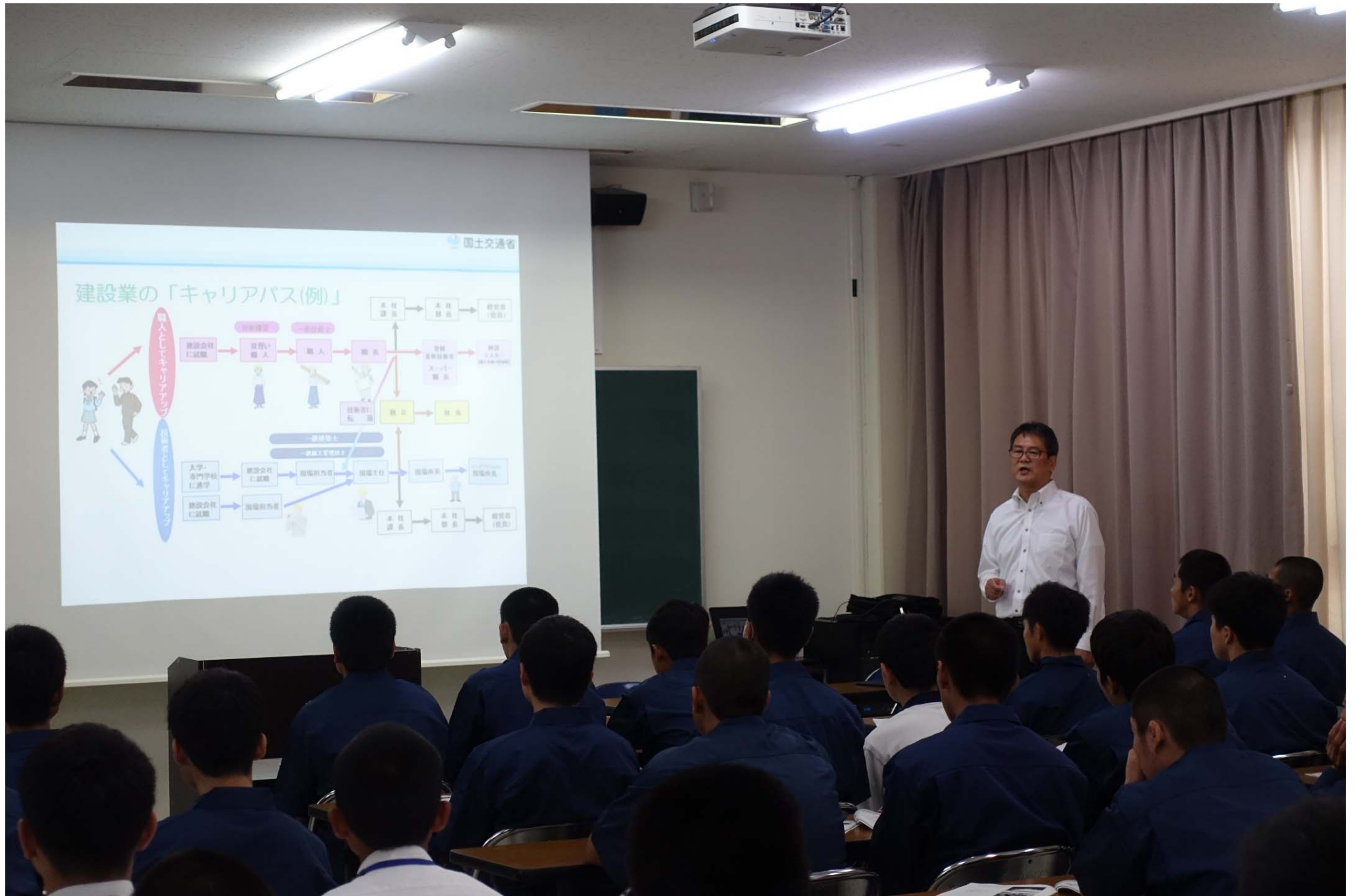
工学科1年生 18名（うち男性18名，女性0名）

2年生 32名（うち男性32名，女性0名）

体験内容：4職種（足場設置、型枠組立、鉄筋圧接、鉄筋組立）

カリキュラム

日時	作業名	作業内容	協力団体	
6月26日(水)	8:40~9:00	全体オリエンテーション	建設業の魅力を伝えます	九州地方整備局
6月26日(水) ※2年生35名	鉄筋組立	鉄筋を結束し、建物の骨組みを組み立てます	鹿児島県鉄筋業組合 ・(株)エス・キュー・システム ・(株)小原鉄筋工業 ・(有)イケハタ	
	圧接作業	鉄筋を加熱し、圧力を加えながら接合を行います	鹿児島県鉄筋業組合 ・(株)九州ワーク	
6月27日(木) ※1年生25名	型枠組立	コンクリートを流し込むための型枠を作ります	鹿児島県型枠業協力会 ・(株)斉藤工務店	
	足場組立	高所で作業をするための足場を組み立てます	鹿児島県鳶土工業連合会 ・(株)中西組	



鉄筋組立



型枠組立

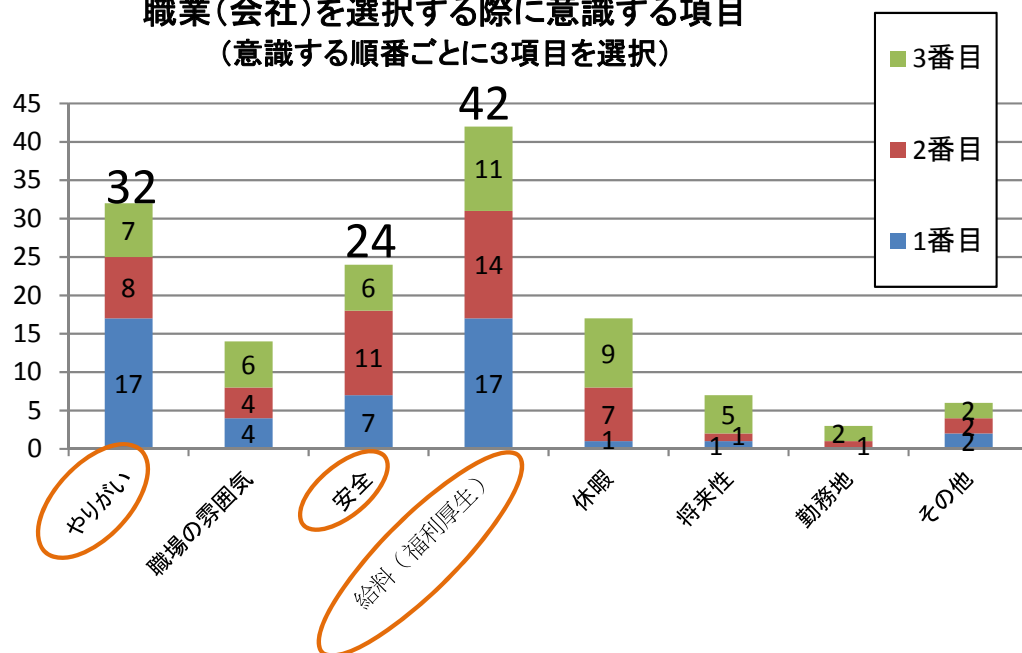




圧接作業

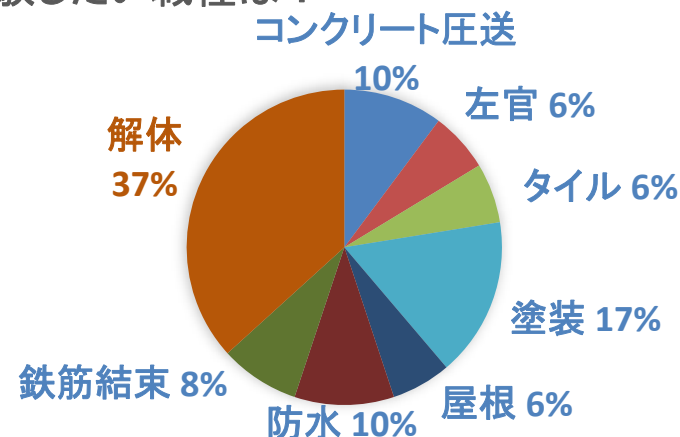


職業(会社)を選択する際に意識する項目 (意識する順番ごとに3項目を選択)

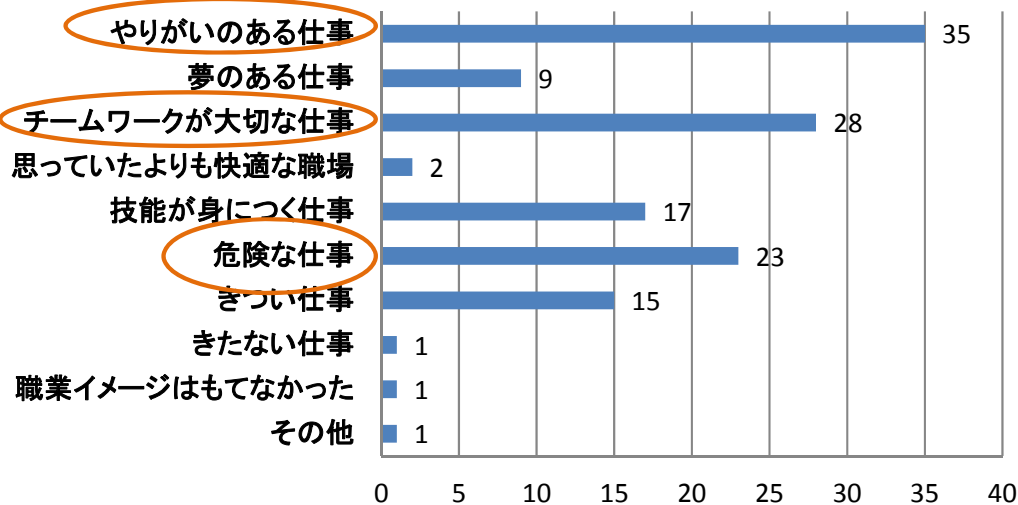


学校キャラバンに参加した「れいめい高等学校」の生徒 50 人が回答 (男性 50 人、女性 0 人)

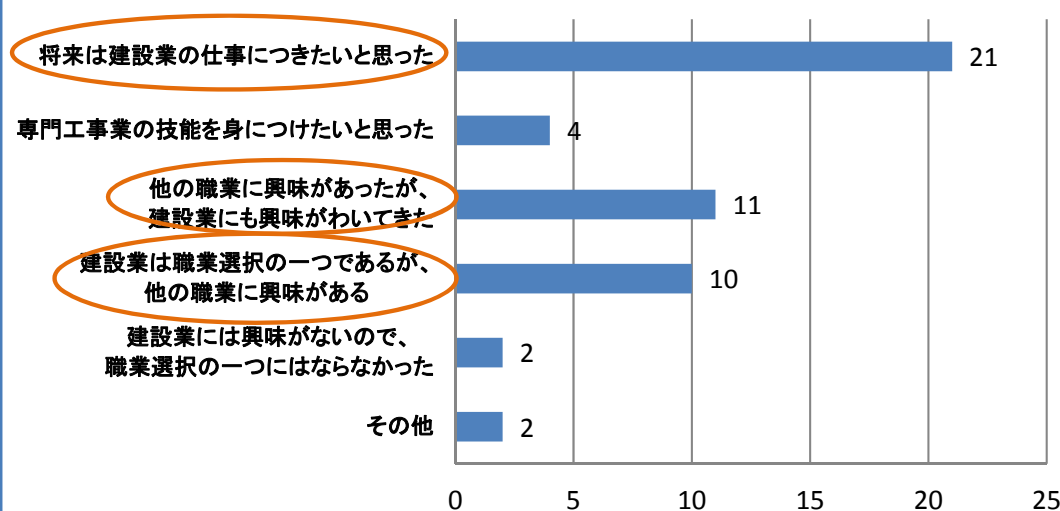
その他体験したい職種は？



建設業のイメージは？



建設業が職業選択になったか？



生徒のアンケート結果

- ・とても楽しくてこの職業もいいなと思った。
- ・もっと会社の雰囲気などを聞きたかったです。
- ・どの仕事も大変そうだったが、やりがいがあった。
- ・どの作業も命に関わる事故が起きないように常に注意してやらないといけないと思った。
- ・将来のためにとってもいい経験ができて本当よかったです。
- ・夢のある職業だと思った。

先生のアンケート結果

- ・4職種を同時に十分なボリュームで実施できたのがよかった。
- ・生徒の顔が生きていた。
- ・改善点として、場所の選定を考えます。

未来をつくる君たちへ、ものづくりの楽しさを伝えたい

学校キャラバン 希望校募集中

建設現場見学会 **出前授業**

対象校 原則、福岡県内の高等学校や専門学校

内容 **建設現場見学会** 建設職人さんや、行政庁の職員が学校に訪問し、
①建設産業の紹介
②建設作業の内容に係る授業及び生徒による作業の実体験
講師の派遣費用は原則無料です。

出前授業 出前授業に先立って、別途建設工事の現場見学を希望される場合は、事前調整の上、現場見学の対応の可否等についてお伝えします。なお、現場見学に係る移動費用等は原則、学校負担となります。

実施時期 平成30年1月から。希望時期の2ヶ月前までに以下の窓口まで申込みをお願いします。

注意事項 ・学校キャラバンの実施について記者発表を行う場合があります。
・現場見学にあたっては、現場の状況に応じて安全靴等が必要になる場合があり、学校側に手配をお願いする可能性があります。

学校キャラバンとは
建設業界と行政が一体となって、生徒、保護者、先生方を対象に建設産業の社会的役割やものづくりの素晴らしさを直接語りかけ、交流するプログラムです。

実施団体及び申込先
建設専門工事業雇用促進・労働改善協議会 根井・長濱
(事務局：建設産業専門団体九州地区連合会・(一社)福岡県建設専門工事業団体連合会)
電話：092-624-7599 FAX：092-624-7598

出前授業の様子

圧接作業

講義

鉄筋結束作業

型枠作業

足場設置作業

申込用紙

FAX送信先：092-624-7598

学校名	ご担当者のお名前	ご担当者の連絡先
		TEL:
		メールアドレス:
参加人数	学科・学年	ご希望時期(希望日時) (午前・午後どちらかのみで記入して下さい)
生徒 名		月曜
教員 名		(月 日 午前・午後)
その他 名		
希望される体験学習 (ご希望の人数を記載ください)	その他の お問い合わせ	(現場見学会希望の建物等)

建設業の担い手確保のための関係機関の連携(学校キャラバンの実施)

建設専門工事業雇用促進・労働改善協議会

九州地方整備局 建政部 等

※学校キャラバンを前提とした(直轄工事等の)現場見学の調整・実施

☆ 建設業魅力発信・ニーズ把握
・学校キャラバンPR

(事務局)
九州建専連 等
【学校キャラバン窓口】

高等学校 等

【 学 生 】

(教 員 ・ 保 護 者)

⑤学校キャラバンの意向確認・申込者募集(記者発表等)

⑥学校キャラバンの申込

⑨学校キャラバンの実施(調整を含む)

- ①建設産業の紹介
- ②生徒による建設産業の実体験等
- ③技能労働者との意見交換

④業種別等 学校キャラバン対応業者リストの作成

⑩学校キャラバンの成果の取りまとめ・分析、関係者間の共有

→ 建設業魅力発信・ニーズ把握・学校キャラバンPRに反映

⑪学校キャラバンのフォローアップ(アンケート等)

学校キャラバン実施に係るスケジュール

平成29年11月～

○九州地方整備局・九州建専連において、学校キャラバンの希望校を記者発表等を通じて募集。

○高等学校等(教育委員会等)に対して、建設産業のPR、学校キャラバンの紹介・毎年のカリキュラムへの導入依頼・意向確認等を実施。

①対応業者リスト(メニューを含む)の作成依頼

③対応業者リスト等の提出

⑦対応可否の確認・⑧実施に係る調整

専門工事業団体・建設企業

※九州建専連未加入企業も含む

②会員企業に対応可否の確認・対象業者リスト等の作成

建設専門工事業雇用促進・労働改善協議会 目的・構成員

【目的(抜粋)】

建設専門工事業団体、行政、教育機関、職業訓練機関、人材関連団体及び企業等が一体となって、**建設専門工事業における担い手確保・育成等の課題、取り組み方針等を協議するとともに、その実現のために具体・実行していくことを目的とする。**

【構成員】

- 九州地方整備局建政部建設産業課
- 厚生労働省福岡労働局職業安定部 訓練室 / 職業対策課
- 福岡県 福祉労働部労働局職業能力開発課 / 教育庁教育振興部高校教育課
- 福岡県職業能力開発協会
- (一社)福岡県技能士会連合会

- 福岡職業能力開発促進センター
- (一社)日本建設業連合会九州支部
- 福岡県工業高等学校長協会
- パーソルキャリアコンサルティング(株)
- (一社)福岡経営者労働福祉協会(事務局)

○(一社)福岡県建設専門工事業団体連合会

○建設産業専門団体九州地区連合会【九州建専連】11